

地域とともに未来をひらく

東北電力からのお知らせ

本誌は女川原子力発電所が立地している女川町、石巻市と、隣接する登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町の皆さまに、女川原子力発電所の情報を中心にお知らせしていくものです。



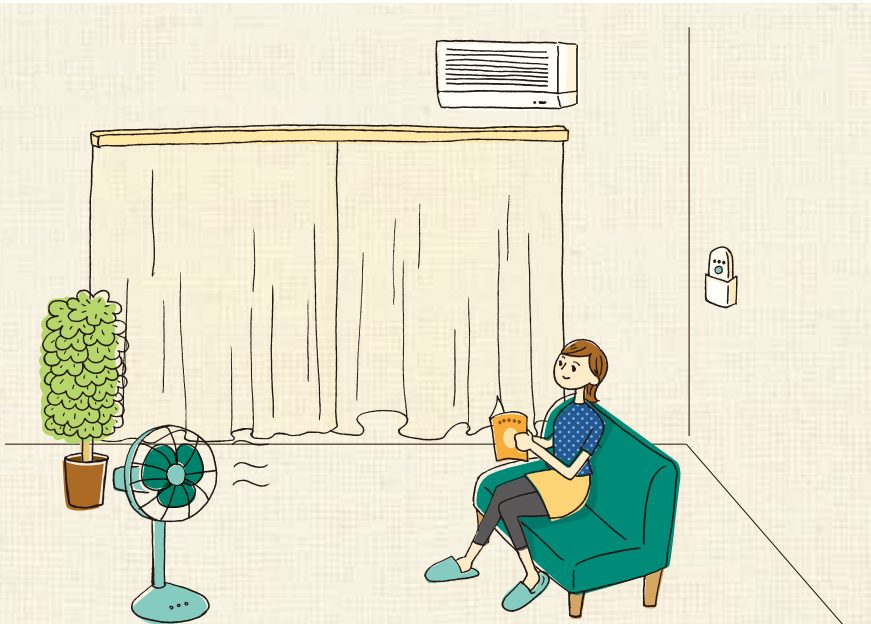
24時間体制で
電気をコントロールしています
——中央給電指令所

電力会社の司令塔とも言える中央給電指令所は、電気をお客さまに安定してお届けすることを使命として、24時間体制で任務にあたり、電気の供給量をコントロールしています。

トピックス 夏の省エネ、快適エアコン術

夏は電気の使用が増える季節、ご家庭の消費電力のうち53%※を占めるエアコンの省エネについて紹介します。
※夏の日中(14時頃)に在宅しているご家庭での推計(資源エネルギー庁推計)

- 室温は28℃を目安にしましょう。
- 扇風機との併用で設定温度を上げて快適です。
- レースのカーテンやすだれで陽ざしをカットしましょう。



おでかけ暦 6月 7月 8月

※期間・会場等はすべて予定です。詳細は各市町にお問い合わせください。

女川町 我羅Stock in 女川～冒険篇 期間:6月1日(日)10:00~16:30 会場:女川町立女川小学校 マリンバル女川 おさかな市場月例イベント 期間:6月14日(土)・15日(日)・7月12日(土)・13日(日)・8月9日(土)・10日(日)10:00~15:00 会場:マリンバル女川おさかな市場 BAIRA ONAGAWA 期間:7月19日(土)14:00~21:30 会場:きぼうのかね商店街	鳴瀬流灯花火大会 期間:8月16日(土)18:30~ 会場:鳴瀬大橋上流河川敷 東松島夏まつり 期間:8月23日(土)12:00~20:00 会場:東松島市商工会付近
石巻市 大型客船にっぽん丸寄港 期間:6月12日(木)13:00~22:00 会場:石巻港 石巻川開き祭り 期間:7月31日(木)・8月1日(金) 会場:旧北上川下流、中心市街地 トリコロール音楽祭 期間:8月24日(日) 会場:石巻駅前にぎわい交流広場ほか	涌谷町 涌谷町釣り公園へら鮎釣り大会 期間:6月15日(日) 会場:涌谷町釣り公園(参加料2,500円) 探燈大薩摩供(せいとうおおごまく) 期間:7月12日(土) 会場:龍岳山石仏(のだけさんしほとけ)広場 わくや夏まつり 期間:8月14日(木) 会場:涌谷町商店街、江合川河川敷など
登米市 みなみかた花菖蒲まつり 期間:6月下旬~7月上旬 会場:南方町・花菖蒲の郷公園 佐沼夏祭り 期間:7月26日(土)・27日(日) 会場:迫町・佐沼大通り商店街ほか 伊豆沼・内沼はすまつり、長沼はすまつり 期間:8月1日(金)~31日(日)(予定) 会場:迫町・伊豆沼、内沼、長沼	美里町 活き生き田圃フェスティバル 期間:6月14日(土)・15日(日) 会場:美里町野外活動施設ほか 美里町パラフェスティバル 期間:6月29日(日) 会場:ハニーローズなんごう えきフェスMISATO 期間:8月2日(土)・3日(日) 会場:小牛田駅周辺
東松島市 縄文村夏休み企画「おいでよ縄文村へ」 期間:8月8日(金)~10日(日)・15日(金)~17日(日) 会場:奥松島縄文村歴史資料館	南三陸町 志津川湾銀鮭まつり復興市 期間:6月29日(日) 会場:南三陸町内 志津川湾夏まつり復興市 期間:7月26日(土) 会場:南三陸町内 八幡川かがり火まつり復興市 期間:8月30日(土) 会場:南三陸町内

各事業所の取り組み 2014

食ってみらin美里に参加

5月/古川営業所

5月25日(日)、美里町のみやぎ総合家畜市場で開催される「食ってみらin美里」に参加します。子どもたちに大人気の「フワフワマカプゥ」を出展します。



はたらくクルマ展に出展

5月/石巻営業所

5月4日(日)、石巻市内で開催された「はたらくクルマ展」へ出展しました。同イベントは、東日本大震災の復旧や地域社会のために活躍している車とのふれ合いを通じて、子どもたちが働く姿を感知し、将来の仕事について考えるきっかけ作りを目的に開催されたもので、当社からは高所作業車および高圧応急用電源車を展示しました。



当日は、展示車両の役割などの説明や高所作業車パケットの乗車体験を行い、ご来場された方に、電力の安定供給に向けた取り組みを紹介しました。

伊豆沼・内沼の清掃活動

3月/栗原登米営業所

3月23日(日)にラムサール条約指定地である伊豆沼・内沼周辺の環境保全活動として、伊豆沼・内沼沿いの道路と周辺の清掃活動を行いました。



タバコの吸殻や空き缶をはじめ多くのゴミを回収しました。

女川原子力PRセンターイベント情報 ~みなさまのお越しをお待ちしています~

ローズガーデンフェア開催

6月14日(土)~7月6日(日)まで「ローズガーデンフェア」を開催します。期間中は数十種類のバラが見頃をむかえます。ぜひ、ご家族おそろいでお越しください。毎週日曜日にはミニバラを使った寄せ植え教室を行います。



◆ミニバラを使った寄せ植え教室

(事前予約制・各日先着30名様)
 開催日:6/15(日)・6/22(日)・6/29(日)・7/6(日)
 開催場所:女川原子力PRセンター1F大ホール
 参加費:500円(1名様・教材代)
 申込方法:お名前・参加人数・電話番号を電話にてご連絡ください。
 連絡先:女川原子力PRセンター TEL 0225-53-3410
 開催期間中の休館日:6/16(月)
 ※バラの開花状況により、開催期間が変更になる場合があります。

第13回東北電力図画コンクールへのご応募をお待ちしています

女川原子力発電所では未来を担う子どもたちの「想像力」と「考える力」を育み、個性や才能を伸ばすお手伝いをしたいとの思いから、毎年、小学生以下の皆さんを対象とした図画コンクールを開催しています。テーマは「想像の海の生きものたち」です。たくさんのご応募をお待ちしています。

テーマ:想像の海の生きものたち
 ~海にいたらいいな、と思う生きものを描こう!
 募集期間:7/19(土)~8/31(日)
 対象:小学生以下の皆さん
 表彰:最優秀賞1名、優秀賞7名、各審査員賞9名、奨励賞20名
 ※ご応募いただいた方全員にオリジナル記念品を贈呈
 用紙:A4判(210ミリ×297ミリ)の画用紙
 注意事項:1人1作品で未発表作品に限ります。
 ※絵具・クレパス・色鉛筆・油彩・貼り絵などで描いてください。貝殻などの立体物を貼り付けたり、コピー・切り抜き・パソコンによる編集等の作品は選考対象外となります。応募作品の返却はいたしません。
 応募・問い合わせ先:
 女川原子力PRセンター内「東北電力図画コンクール」事務局
 〒986-2221 宮城県牡鹿郡女川町塚浜字前田123 TEL 0225-53-3410



女川原子力PRセンター

〒986-2221
 宮城県牡鹿郡女川町塚浜字前田123
 TEL 0225-53-3410
 FAX 0225-53-3286

- 開館時間/9:30~16:30
- 休館日/毎月第3月曜日(祝日の場合翌日)・年末年始
- 駐車場/25台分(大型バス駐車スペース有)
- ※館内に飲食施設はございません。
- ※入場無料

ホームページでさらに詳しく紹介しています。

<http://www.tohoku-epco.co.jp>

東北電力 検索

「女川・東通の各原子力発電所における安全対策について」



東北電力コールセンター

お引越し・アンペア変更
0120-175-266

停電・緊急時のお問い合わせ
0120-175-366

その他のお問い合わせ
0120-175-466

※お電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※お問い合わせの内容によっては、担当部署からの折り返しのお電話により対応させていただきます。

女川原子力発電所の安全対策

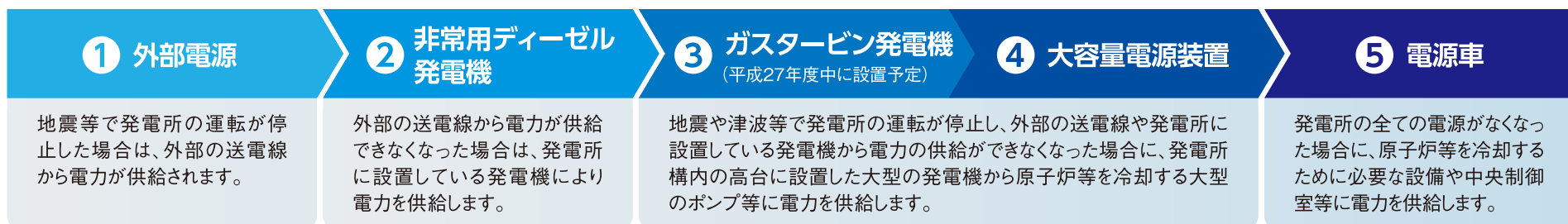
女川原子力発電所では、東京電力福島第一原子力発電所の事故や東日本大震災の教訓等を踏まえた安全対策を実施しています。

vol.3では、発電所が完全に停電（全交流電源喪失）した場合でも、原子炉を冷却し、安定した状態で安全に停止させるために必要な「電気」を速やかに確保するための対策（電源確保対策）について紹介します。

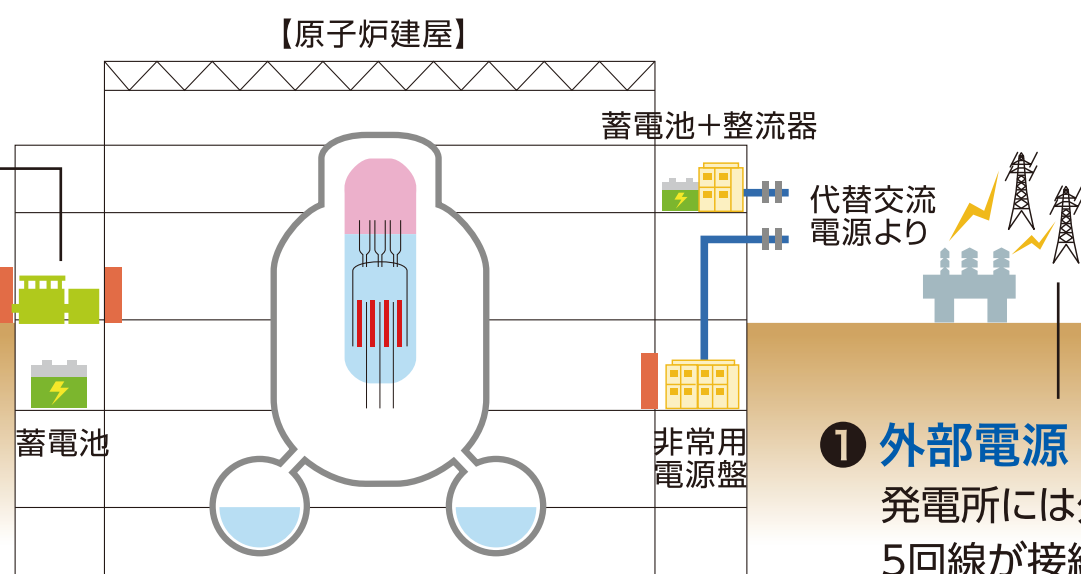


電源確保対策

東京電力福島第一原子力発電所の事故の原因は、東日本大震災の地震や津波により発電所の全ての電源がなくなったことで、原子炉を冷却する手段が失われたことにあります。これを踏まえ、女川原子力発電所では、震災以前から実施している対策に加えて、どのような事象が発生した場合でも、原子炉等を冷却する大型ポンプ等への電力供給ができるよう、電源確保対策等を強化することで、発電所の安全性向上を図ることとしております。

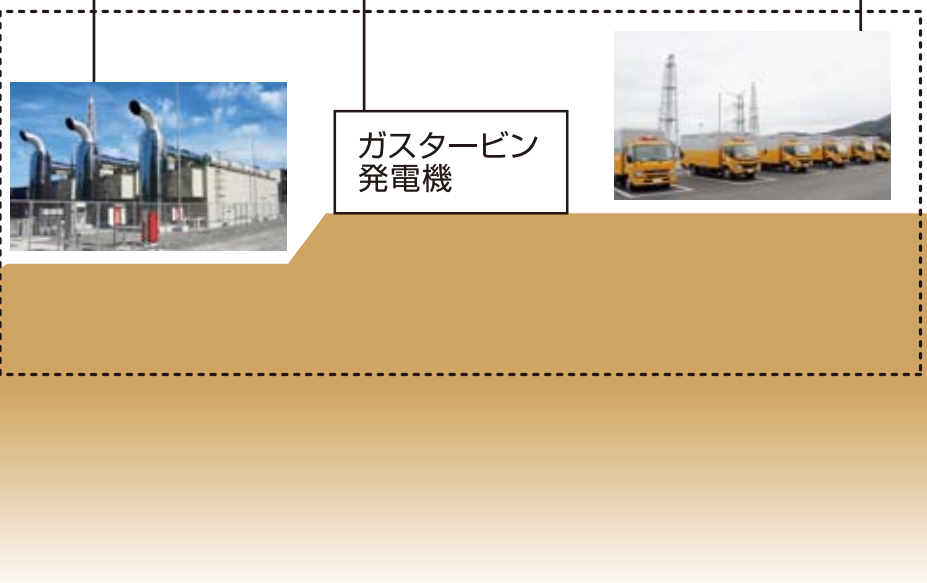


② 非常用ディーゼル発電機
発電所には1号機～3号機で計8台の発電機を設置しています。



① 外部電源
発電所には外部の送電線5回線が接続されています。

④ 大容量電源装置の配備
発電所構内の海拔52mの高台に空冷式の大型発電機を配備しました。
(平成24年2月)



③ ガスタービン発電機の設置
配備済みの大容量電源装置と仕組みが異なるガスタービン発電機を設置し、電源供給の信頼性を高めます。
(平成27年度中)

⑤ 電源車の配備
発電所構内の海拔60mに高台電源センターを整備し、8トントラックにディーゼル発電機を搭載した電源車を6台配備しました。
(平成23年3月・平成25年4月)

訓練の充実・強化

女川原子力発電所では、安全対策を確実なものとするため、日頃からさまざまな状況を想定した訓練を日夜積み重ねています。

▲高台電源センターでの操作訓練 ▲大容量電源装置の起動訓練

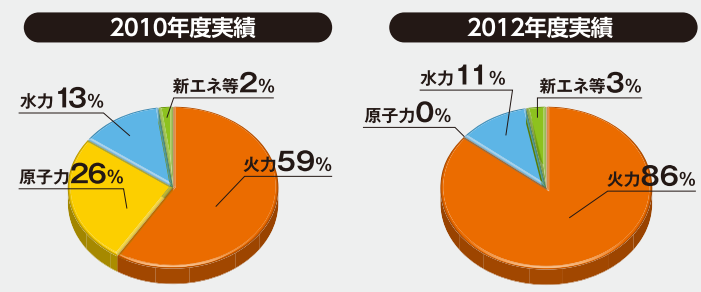
なるほど Q & A 原子力やエネルギー等について、皆さまからよくお寄せいただくご質問にお答えいたします。

Q 電気が足りているように思いますが、それでも原子力発電は必要なのでしょうか？

A 電気が足りているように思われるかもしれませんが、これは、電気を安定してお届けするために、みなさまの節電の取り組みや緊急設置電源*の運転、火力発電所の補修時期見直しなど、あらゆる対策を進めているからです。
当社は、東日本大震災以降、いまだ万全な状況で安定供給を維持しているとはいえ、安全を大前提とした原子力発電の再稼働は必要と考えています。

また、石炭・天然ガス・石油の火力発電に過度に依存することは、エネルギー安全保障やCO₂排出量、経済性の面で課題があります。
火力、水力、再生可能エネルギー、原子力を含めバランスよく組み合わせて電気をつくるのが大切だと考えています。
*震災以降、電力を確保するために、緊急的に設置した火力電源。

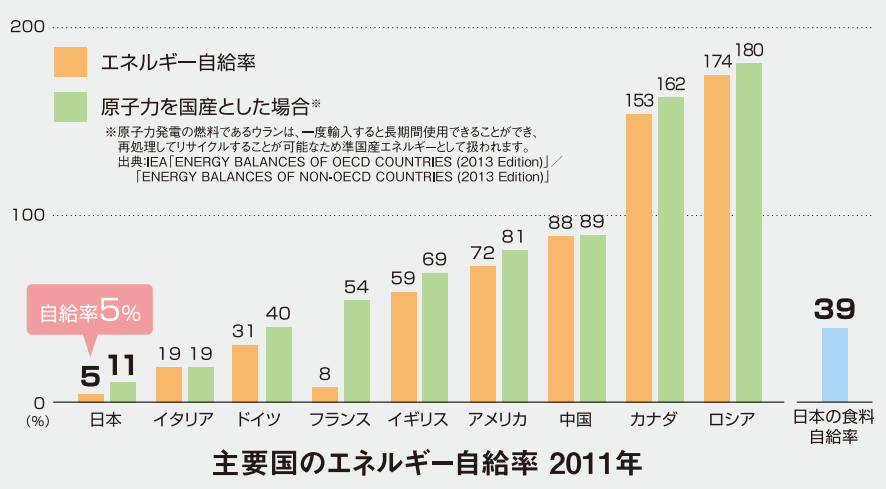
震災以降、原子力発電所が停止し、火力発電の割合が増えています。



東北電力の発電電力量構成比
*他社からの受電分を含む
*新工等には、風力発電、太陽光発電、バイオマス発電、廃棄物発電のほか、地熱発電を含む

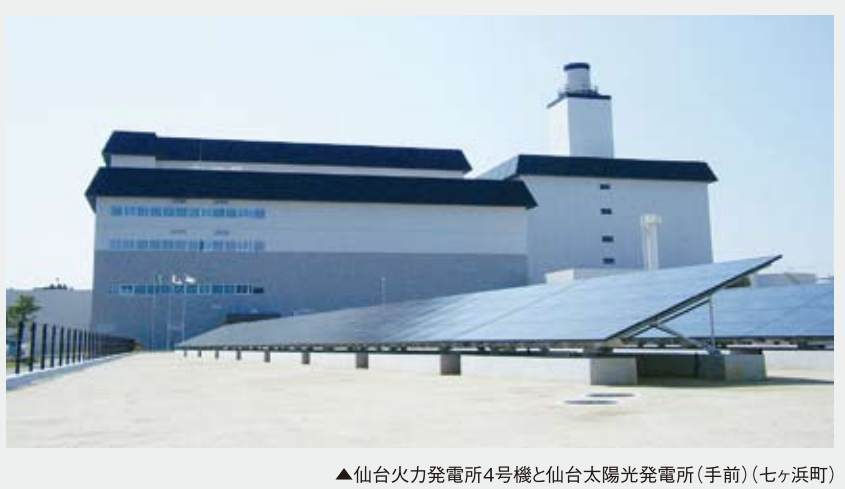
日本のエネルギー自給率は5%

日本では食料自給率は約40%ですが、エネルギー自給率はわずか5%程度しかなく、エネルギー資源のほとんどを海外からの輸入に頼っています。



Q 東北電力では太陽光発電や風力発電にどのように取り組んでいますか？

A 太陽光や風力などの再生可能エネルギーは枯渇の心配がなく、CO₂を排出しない環境にやさしいエネルギーです。
当社は、太陽光発電所については、企業グループとして1万kW以上の開発を目指しており、宮城県内では仙台太陽光発電所を建設し、平成27年4月には石巻蛇田太陽光発電所を着工する予定としています。
また、風力発電連系量は、国内トップレベルの約61万kW(平成26年3月末時点)となっています。



一方、太陽光発電や風力発電は、日照や風などの自然条件により発電出力が変わります。電気を安定してお届けするためには、需要と供給のバランスをあわせる(周波数を一定に保つ)必要があり、太陽光発電や風力発電の出力の変動に対しては、火力発電所などの出力を調整することで対応しています。
当社は、お客さまにご迷惑をかけないよう、電気の品質へ与える影響を評価・検討し、引き続き導入拡大に取り組んでいくこととしています。

